

年間教授計画 2023年度 (4月～2月)

科目: アプリケーション プログラミング I	クラス: 2 年 C 組 学科: 情報テクノロジー コース: 中級プログラマー	担当: 琴野 実	教科書: 基礎 VisualBasic 2022	授業数: 4時間/週	年間授業: 120時間
------------------------------	---	-------------	-----------------------------	---------------	----------------

授業概要:  
VB, NETの基本概念を理解し、基本操作を学び、少しずつ機能を追加させ各種の機能を楽しみながら理解する。

最終到達目標:  
①VB.NETの基本機能を理解する。②VBのプロパティやコードの意味を記述できる。③機能仕様からテキスト似の課題実習ができる。  
④オリジナル課題仕様から、今まで学んだ機能を組み合わせて、自分独自のアプリケーションが開発できる。

月	週	大項目	中項目	到達目標	評価方法	使用教材	授業方法	
4月	1	PART1 はじめてのVBプログラミング	1)挨拶・自己説明 2)年間の授業説明	・教員の体験談から就活イメージを学ぶ ・VBの意義を学ぶ		①A4・1枚の要項 ②テキスト	1)最初にテキストを説明し、 2)次に演習プリントで教科書の例の復習をし、 3)合格者のみ、同プリントの実習課題を実習し、	
	2	Chap1 VBプログラミング準備	1) 概論				4)完成したらサーバーに提出させる。	
5月	3	Chap2 はじめてのプログラミング	1)VBでのプログラミング 2)プログラムを作成 3)よく使うコントロール 4)練習問題	・VBの操作の基本を学ぶ	1)演習は即採点し、70%程度以上出来ていれば、合格とし実習させる	③別紙プリントに演習と実習課題を作成する。	5)演習・実習が不完全であれば、再提出させる。 6)演習・実習の納期は次章の授業が終わるまで	
	4	PART2 VBの基礎を身に付ける Chap3 数値や文字列を取り扱う	1)コードの書き方 2)変数と定数 3)代入と演算 4)プログラミングと練習問題	・VBのプログラミングの基本を学ぶ ・計算式が書ける	2)実習はほぼOKであれば合格とし、不十分であれば△とし再提出させる。			
	5		1)条件分岐の考え方 2)Ifステートメントを利用する 3)Ifステートメントによる多分岐 4)Select Caseステートメントによる多分岐 5)プログラミングと練習問題 (予備)・・・就活対応	・条件式が使える				
6月	6	Chap4 条件によって処理を変える	1)条件分岐の考え方 2)Ifステートメントを利用する 3)Ifステートメントによる多分岐 4)Select Caseステートメントによる多分岐 5)プログラミングと練習問題 (予備)・・・就活対応	・条件式が使える				
	7							
7月	8	(前期・試験)						
	9							
9月	10	Chap5 処理を繰り返す	1)繰り返し処理の考え方 2)Do...Loopステートメント繰り返し 3)For...Nextによる繰り返し 4)ForEach...Next繰り返し 5)繰り返しを途中で抜ける 6)プログラミングと練習問題	・繰り返しが理解できる				
	11							
	12							
	13		Chap6 配列を利用する	1)配列の考え方	・配列が理解できる			
10月	14	Chap7 プロシージャを使ってコードをまとめる	2)配列の宣言と利用 3)配列と繰り返し 4)プログラミングと練習問題					
	15		1)SubとFunctionプロシージャ 2)Subプロシージャ作成と利用 3)Functionプロシージャ作成と利用 4)引数や戻り値の定義と渡し方 5)プログラミングと練習問題	・プロシージャが理解できる				
11月	16	Chap8 クラスを利用する	1)クラスとオブジェクト 2)クラスの利用 3)クラスの作成 4)クラスの継承 5)プログラミングと練習問題	・クラスとオブジェクトの違いが理解できる				
	17							
12月	18	PART3 本格的なプログラミングに挑戦 Chap9 ファイルを取り扱う	2)Fortuneプログラムを作成する	・ファイルがVBで使用できる				
	19							
1月	20	応用課題	応用実習課題1	応用課題仕様から開発できる			独自課題のプリントを作成し、これに基づいて実習し完成したらサーバーへ提出させる	
	21		応用実習課題2					
	22		応用実習課題3 (実習継続) (実習予備)					
2月	23	(後期・試験)						
	24							
成績評価方法	項目	期末試験	平常演習	課題提出	課題内容	出欠状況	授業態度	
	割合	0.5	0.2	0.2		0.1		
		資格取得等				なし		

平常試験:授業内に実施する試験 課題:実習, 演習, 宿題等 課題提出:課題の提出率 課題内容:課題の出来具合  
上段の評価:評価する時期と評価方法を必ず記入